

# 笑心の郷 だより

令和4年5月号

〒707-0421

美作市川上30-1

多機能型介護ホームえーる

TEL 78-0555

多機能型介護ホームはーと

TEL 78-0558

テイサービスセンターどりーむ

TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

## えーる

4月9日、お花見に行ってきました。お花見の場所は、東粟倉コスモス苑裏庭です。とても良いお天気で絶好のお花見日和になりました。11時頃、施設を出発しコスモス苑に向かいました。車内から外の景色も楽しんでおられたようです。到着後、少し休憩してから、お花見弁当を食べて頂きました。色合いもキレイで蓋を開けると「ワー、美味しそう」と言われていました。皆さん「美味しいなあ」と何度も言われ喜んで食べておられました。お弁当の後はお花見です。外に出て裏庭の桜を見に行きました。少し暑いぐらいの天候でしたが、皆さん元気に桜見物をして



ました。「キレイじゃなあ」と目を細めながら桜を眺められました。最後は全員で記念写真を撮りました。帰りは大原小学校、大原中学校の桜並木を通り車内から桜を見て頂きました。風になびいた桜の花びらが舞っていて、とてもキレイでした。少しお疲れのご様子でしたが、皆さん元気に施設へ戻られました。



緑の葉桜に変わろうとしている今日この頃、東粟倉コスモス苑ではやっと桜満開！十日はどりーむのお花見会でした。忘れ物無いかなあ…さあ出発です。車に乗り青空の下、桜満開のコスモス苑に到着。皆さんいつもより足取りも軽やかに散策されていました。口々に「きれいいじゃなあ」と。桜達も喜んで出迎えてくれているようです。利用者の皆さんの表情もほっこりして、それぞれの想いが胸にあるようです。さあ昼食です。厨房さんが作ってくれたお稲荷弁当を皆さん美味しく食べて頂きました。その後は歌をうたったり、ゲームを楽しんで、桜に見送られ別れを惜しみつつ帰路につきました。思い出の一日となったようで、どりーむに帰ってから「良かったなあ」と話されています。



うご期待♡

提議して頑張りたいたと思っています。次回も乞うご期待♡



声が上がりましたよ。「わあキレイな色じゃなあ」と感激の声も上がり、各自で桜ご飯を伸ばして、あんこを乗せて丸め、桜の葉で包んで出来上がり。「できた！」と桜餅の完成です。さて次はお抹茶を二人の方が点てて下さり、桜餅と一緒に頂きました。「苦い！」との声も聞かれました。食べ終わった時には「美味しかったわ！」と話され、お抹茶をおかわりする方も。「ここに來るといってこんな事をしてくれるから楽しみだわ」「またこういう機会があると嬉しいわ」との声もありました。どりーむでは、頭を使いながら色々な事を皆さんで取り組んで、良かったわと達成感を持って頂ける事を考え、提案して頑張りたいたと思っています。次回も乞うご期待♡



今月は、おやつ作りで十三日にちぢみ作り、二十七日には桜餅作りとお抹茶に挑戦してもらいました。

まずはちぢみ作りです。利用者の皆さんはエプロンをして包丁を握り、二刀を切る人、卵を割る人、粉を混ぜる人、焼く人、まだかなあと言いつつ出来た物を切って皿に盛り付けする人など、皆さん料理の先輩、手作業が慣れていまして、さあお茶とちぢみで頂きます。「美味しい」と皆さん役割も果たし満足そうでした。「今度家でやってみよう」との声も聞かれました。

二十七日は、桜餅作りでした。この日も役割分担してもち米を研ぐ人、食紅を使って桜色を作ってもらう人。「この色でいいかなあ」と相談しつつ炊飯器をスイッチオン。炊き上がりを待って、桜の葉の塩抜きをします。さあ、ご飯が炊けましたよ。「わあキレイな色じゃなあ」と感激の声も上がり、各自で桜ご飯を伸ばして、あんこを乗せて丸め、桜の葉で包んで出来上がり。「できた！」と



桜の花が咲き始めた四月十二日の会」を行いました。十二日は春らしい気持ちの良い天気の下、屋外でお花見弁当を食べて頂きました。外で食べる食事はいつもと雰囲気も違い、皆さん喜んでおられました。

た。両日のさくらの会では「咲かせよう はーと桜」と題し、一分咲きの大きな桜の木に、皆さんで桜の花を貼り付けて頂きました。三分咲き、五分咲き、七分咲きとどんどん花が増えていくたび「キレイだなあ」「ようけ咲いてきた」との声が。そして桜の木に隙間なく花がうめつくされ、満開の桜の木が完成しました。その桜の木の前で笑顔の花も咲く写真撮影をしました。おやつには満開の桜を見ながら桜の季節にぴったりの桜餅と抹茶でお花見気分を味わっていただきました。おやつ後はカラオケで「さくらや」「おぼろ月夜」などの春にちなんだ歌を始め、たくさんのお歌を皆さんでうたいました。一日一日と満開になりゆく桜、色とりどりの花が咲き始め春を感じるようになってきました。二〇二二年度も季節を感じて頂ける行事をしたいと思います。



桜の花が咲き始めた四月十二日の会」を行いました。十二日は春らしい気持ちの良い天気の下、屋外でお花見弁当を食べて頂きました。外で食べる食事はいつもと雰囲気も違い、皆さん喜んでおられました。

た。両日のさくらの会では「咲かせよう はーと桜」と題し、一分咲きの大きな桜の木に、皆さんで桜の花を貼り付けて頂きました。三分咲き、五分咲き、七分咲きとどんどん花が増えていくたび「キレイだなあ」「ようけ咲いてきた」との声が。そして桜の木に隙間なく花がうめつくされ、満開の桜の木が完成しました。その桜の木の前で笑顔の花も咲く写真撮影をしました。おやつには満開の桜を見ながら桜の季節にぴったりの桜餅と抹茶でお花見気分を味わっていただきました。おやつ後はカラオケで「さくらや」「おぼろ月夜」などの春にちなんだ歌を始め、たくさんのお歌を皆さんでうたいました。一日一日と満開になりゆく桜、色とりどりの花が咲き始め春を感じるようになってきました。二〇二二年度も季節を感じて頂ける行事をしたいと思います。



## 今月のお食事

今回のメニューは、たけのご飯、ブリの照り焼き、高野と野菜の炒め煮、キャベツのごま酢和えです。

1600~1800年頃の侍がいた江戸時代では「初物を食べると75日寿命が延びる」と言われていて、競い合うように初物を求めていたと言われています。

